

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	仙台総合ペット専門学校
設置者名	学校法人菅原学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・ 通信 制の 場合	実務経験のある 教員等による 授業科目の 単位数	省令で定める 基準単位数	配置 困難
文化教養 専門課程	トリマー科 トリマーコース	夜・ 通信	63 単位	7 単位	
	トリマー科 キャットコース	夜・ 通信	68 単位	7 単位	
	愛玩動物看護科	夜・ 通信	122 単位	10 単位	
	ドッグトレーナー 科	夜・ 通信	64 単位	7 単位	
	飼育管理科 飼育コース	夜・ 通信	73 単位	7 単位	
	飼育管理科 アクアコース	夜・ 通信	75 単位	7 単位	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

https://www.ssp.ac.jp/

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	仙台総合ペット専門学校
設置者名	学校法人菅原学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

ホームページ http://www.sugawara.ac.jp/

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社役員	2026年6月1日 ～ 令和12年度定時評議員会終結のとき まで	学園の経営計画全般についての的確なアドバイス
非常勤	会社役員	2026年6月1日 ～ 令和12年度定時評議員会終結のとき まで	学園予算について財務運営上の的確なアドバイス
非常勤	会社役員	2025年4月1日 ～ 令和9年度定時評議員会終結のとき まで	学園事業計画と事業構想についての的確なアドバイス
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	仙台総合ペット専門学校
設置者名	学校法人菅原学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) ・企業委員も含む教育編成会議を実施して教育内容検討する。 ・実施前年度9月に変更があれば県へ学則変更を届け出て教育課程を確定する。 ・授業方法・内容(使用教科書等含)について確認・検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、実施する前年度中に行う。 ・シラバスを年度の授業開始1時間目に学生に示し、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち計画的に学習に取り組めるようにする。 ・シラバスには以下の情報を記載する。 授業科目名、授業担当者、授業担当者の実務経験の有無、教科書名、単位数、時間数、開講(学科、学年、学期、科目種別)、授業方法、授業概要、学習到達目標、評価方法、スケジュール(時数、授業内容、到達目標・学習課題)	
授業計画書の公表方法	https://www.ssp.ac.jp/
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) ・学年末において、各学期末に行う試験、課題の成果、履修状況等を総合勘案して行う。評価結果の示しかたは100点法とし50点以上を合格とする。合格者に対して当該科目の修了を認定する。また、各学科の授業科目について、出席時間数が5分の4に満たない者は、当該科目の履修の認定はしない。 ・各教科目の評価結果に基づきの、成績評価はA、B、C、Dの4段階で判定し、C以上を合格とする。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) ・成績管理には学園システムを使用し、各科目担当者より提出された評価結果をクラス担任が入力している。 ・入力された各科目の評価結果から、学科ごと学年別（全学科各学年1クラス編成）に成績一覧表を作成する。その際、個人の各教科の評価結果から平均点を算出し一覧に表示している。 ・学科ごとに全体の傾向を把握するために、個人の平均点を用いて度数分布表を作成している。 ・専門学校である本校では、優れた成績を得ることと、目指す職種に必要となる資格を取得し、就職することが目標となる中で、個々の成績平均値から学生の学習到達状況を把握している。 ・なお、評価結果については個人ごとに通知するとともに保護者への通知も行っている。	
客観的な指標の算出方法の公表方法	https://www.ssp.ac.jp/
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 〈ディプロマ・ポリシー〉 卒業認定方針として、各科所定の修業年限以上在籍し、以下のような能力を身につけ課程を修了したと認定されたものに卒業を認め、高度専門士および専門士の称号を付与する。 ・目指す職業に求められる知識・技術を身につけ、その資格を有している。 ・基本的な生活習慣および人間力を身につけている。 ・自他を理解し、職場や地域社会に適応し、活躍出来る社会人基礎力を身につけている。 〈卒業の認定〉 ・授業科目の成績評価に基づいて、校長は課程修了の認定を行い、所定の在学年限以上在学し、課程を修了したと認めた者には、卒業証書を授与する。	
卒業の認定に関する方針の公表方法	https://www.ssp.ac.jp/

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	仙台総合ペット専門学校
設置者名	学校法人菅原学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	ホームページ http://www.sugawara.ac.jp/
収支計算書又は損益計算書	ホームページ http://www.sugawara.ac.jp/
財産目録	ホームページ http://www.sugawara.ac.jp/
事業報告書	ホームページ http://www.sugawara.ac.jp/
監事による監査報告（書）	ホームページ http://www.sugawara.ac.jp/

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	トリマー科 トリマーコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	83	38		45		
			83 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人の内数		65 人	0 人	7 人	14 人	21 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・企業委員も含む教育編成会議を実施して教育内容を検討する。 ・実施前年度9月に変更があれば県へ学則変更を届け出て教育課程を確定する。 ・授業方法、内容（使用教科書等含む）について確認、検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち、計画的に学習に取り組めるようにする。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験評価、課題評価、出席状況、授業態度などの総合評価
卒業・進級の認定基準
（概要） 成績各科目：50点以上 出席率各科目：80%以上
学修支援等
（概要） クラス担任が定期的に個別面談を実施し、学生の不安要素を早期に解決する。場合によっては保護者を交えて三者面談。さらにはスクールカウンセラーによるカウンセリング。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
48 人 (100%)	0 人 (%)	47 人 (97.9%)	1 人 (2.1%)
（主な就職、業界等） P&L ジャパン株式会社、有限会社 Coo&RIKU、株式会社ウイル動物病院グループ、株式会社ペットショップふしみ、イオンペット株式会社等ペット関係			
（就職指導内容） コミュニケーショントレーニング、ビジネスマナー、自己分析、インターンシップ指導、応募書類作成、面接対策、業界研究、業界理解などを行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） SAE 公認トリマーライセンス、愛玩動物飼養管理士、ビジネス能力検定(ジョブパス)、全経文書処理能力検定、損害保険募集人試験、家庭動物管理士等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
89 人	3 人	3.4%
（中途退学の主な理由） 体調不良		
（中退防止・中退者支援のための取組） 出席管理システムを利用してタイムリーな指導、出席不良者本人及び保護者への連絡・面接実施		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	トリマー科 キャットコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	91	54		37		
			91 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
80 人の内数		25 人	0 人	7 人	6 人	13 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・企業委員も含む教育編成会議を実施して教育内容を検討する。 ・実施前年度 9 月に変更があれば県へ学則変更を届け出て教育課程を確定する。 ・授業方法、内容（使用教科書等含む）について確認、検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち、計画的に学習に取り組めるようにする。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験評価、課題評価、出席状況、授業態度などの総合評価
卒業・進級の認定基準
（概要） 成績各科目：50 点以上 出席率各科目：80 %以上
学修支援等
（概要） クラス担任が定期的に個別面談を実施し、学生の不安要素を早期に解決する。場合によっては保護者を交えて三者面談。さらにはスクールカウンセラーによるカウンセリング。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
19 人 (100%)	0 人 (0%)	19 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等） 株式会社ウイル動物病院グループ、P&L ジャパン株式会社、P&L ジャパン株式会社、有限会社 Coo&RIKU、有限会社エンゼル等ペット関係			
（就職指導内容） コミュニケーショントレーニング、ビジネスマナー、自己分析、インターンシップ指導、応募書類作成、面接対策、業界研究、業界理解などを行う			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物飼養管理士、ビジネス能力検定(ジョブパス)、全経文書処理能力検定、損害保険募集人試験、アニレセクラウド検定等			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
37 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 出席管理システムを利用してタイムリーな指導、出席不良者本人及び保護者への連絡・面接実施		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	愛玩動物看護科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3 年	昼	148	114		34		
			148 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
180 人		153 人	0 人	9 人	10 人	19 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）	
（概要） ・企業委員も含む教育編成会議を実施して教育内容を検討する。 ・実施前年度 9 月に変更があれば県へ学則変更を届け出て教育課程を確定する。 ・授業方法、内容（使用教科書等含む）について確認、検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち、計画的に学習に取り組めるようにする。	
成績評価の基準・方法	
（概要） 試験評価、課題評価、出席状況、授業態度などの総合評価	
卒業・進級の認定基準	
（概要） 成績各科目：50 点以上 出席率各科目：80 %以上	
学修支援等	
（概要） クラス担任が定期的に個別面談を実施し、学生の不安要素を早期に解決する。場合によっては保護者を交えて三者面談。さらにはスクールカウンセラーによるカウンセリング。	

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
34 人 (100%)	0 人 (0 %)	33 人 (97.1%)	1 人 (2.9%)
（主な就職、業界等） ウイル動物病院グループ、上杉動物眼科クリニック、アセンズ動物病院、青葉どうぶつクリニック、大町ペットクリニック、にきどうぶつ病院等ペット関係			
（就職指導内容） コミュニケーショントレーニング、ビジネスマナー、自己分析、インターンシップ指導、応募書類作成、面接対策、業界研究、業界理解などを行う			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物看護師、愛玩動物飼養管理士、ビジネス能力検定(ジョブパス)、全経文書処理能力検定、損害保険募集人試験、アニメクラウド検定等			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
147 人	6 人	4.1%
(中途退学の主な理由) 学生生活不適應、体調不良、学習意欲低下 等		
(中退防止・中退者支援のための取組) 出席管理システムを利用してタイムリーな指導、出席不良者本人及び保護者への連絡・面接実施		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	ドッグトレーナー科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	84	46		38		
			84 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
30 人		39 人	0 人	5 人	8 人	13 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・企業委員も含む教育編成会議を実施して教育内容を検討する。 ・実施前年度 9 月に変更があれば県へ学則変更を届け出て教育課程を確定する。 ・授業方法、内容（使用教科書等含む）について確認、検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち、計画的に学習に取り組めるようにする。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験評価、課題評価、出席状況、授業態度などの総合評価
卒業・進級の認定基準
（概要） 成績各科目：50 点以上 出席率各科目：80 %以上
学修支援等
（概要） クラス担任が定期的に個別面談を実施し、学生の不安要素を早期に解決する。場合によっては保護者を交えて三者面談。さらにはスクールカウンセラーによるカウンセリング。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
9 人 (100%)	0 人 (0 %)	7 人 (77.8%)	2 人 (22.2%)
（主な就職、業界等） 株式会社 Coo&RIKU 東日本、東京建物リゾート株式会社、ソブラ銀座株式会社、村瀬ドッグトレーニングセンター、有限会社ヨネヤマプランテーション等ペット関係			
（就職指導内容） コミュニケーショントレーニング、ビジネスマナー、自己分析、インターンシップ指導、応募書類作成、面接対策、業界研究、業界理解などを行う			
（主な学修成果（資格・検定等）） SAE 公認家庭犬訓練士、愛玩動物飼養管理士、家庭動物管理士、リテールマーケティング、ビジネス能力検定(ジョブパス)、簿記能力検定、全経文書処理能力検定、損害保険募集人試験等			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
32 人	2 人	6.3%
(中途退学の主な理由) 体調不良、学習意欲低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) 出席管理システムを利用してタイムリーな指導、出席不良者本人及び保護者への連絡・面接実施		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	飼育管理科科 飼育コース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	84	51	4	29		
			84 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人の内数		48 人	0 人	4 人	9 人	13 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・企業委員も含む教育編成会議を実施して教育内容を検討する。 ・実施前年度 9 月に変更があれば県へ学則変更を届け出て教育課程を確定する。 ・授業方法、内容（使用教科書等含む）について確認、検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち、計画的に学習に取り組めるようにする。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験評価、課題評価、出席状況、授業態度などの総合評価
卒業・進級の認定基準
（概要） 成績各科目：50 点以上 出席率各科目：80 %以上
学修支援等
（概要） クラス担任が定期的に個別面談を実施し、学生の不安要素を早期に解決する。場合によっては保護者を交えて三者面談。さらにはスクールカウンセラーによるカウンセリング。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
35 人 (100%)	0 人 (0%)	31 人 (88.6%)	4 人 (11.4%)
（主な就職、業界等） 株式会社アミーゴ ペットワールドアミーゴ、有限会社ヨネヤマプランテーション、株式会社 MOFF、有限会社 Coo&RIKU 等ペット関係			
（就職指導内容） コミュニケーショントレーニング、ビジネスマナー、自己分析、インターンシップ指導、応募書類作成、面接対策、業界研究、業界理解などを行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物飼養管理士、家庭動物管理士、リテールマーケティング、ビジネス能力検定（ジョブパス）、基礎簿記会計、簿記能力検定、全経文書処理能力検定、損害保険募集人試験等			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
50 人	2 人	4.0%
(中途退学の主な理由) 学習意欲低下		
(中退防止・中退者支援のための取組) 出席管理システムを利用してタイムリーな指導、出席不良者本人及び保護者への連絡・面接実施		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養 専門課程	飼育管理科 アクアコース	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2 年	昼	90	58	4	28		
			90 単位				
学生総定員数		学生実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
60 人の内数		4 人	0 人	4 人	7 人	11 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） ・企業委員も含む教育編成会議を実施して教育内容を検討する。 ・実施前年度 9 月に変更があれば県へ学則変更を届け出て教育課程を確定する。 ・授業方法、内容（使用教科書等含む）について確認、検討を行い、その後にシラバスの修正、作成を行う。作成は原則授業担当者とし、授業科目の内容等を説明し、授業の概要を理解させ、教科目の内容に興味関心を持ち、計画的に学習に取り組めるようにする。
成績評価の基準・方法
（概要） 試験評価、課題評価、出席状況、授業態度などの総合評価
卒業・進級の認定基準
（概要） 成績各科目：50 点以上 出席率各科目：80 %以上
学修支援等
（概要） クラス担任が定期的に個別面談を実施し、学生の不安要素を早期に解決する。場合によっては保護者を交えて三者面談。さらにはスクールカウンセラーによるカウンセリング。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
2 人 (100%)	0 人 (0%)	2 人 (100%)	0 人 (0%)
（主な就職、業界等）			
（就職指導内容） コミュニケーショントレーニング、ビジネスマナー、自己分析、インターンシップ指導、応募書類作成、面接対策、業界研究、業界理解などを行う。			
（主な学修成果（資格・検定等）） 愛玩動物飼養管理士、家庭動物管理士、リテールマーケティング、ビジネス能力検定（ジョブパス）、基礎簿記会計、簿記能力検定、全経文書処理能力検定、損害保険募集人試験等			

(備考) (任意記載事項)

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
5 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 出席管理システムを利用してタイムリーな指導、出席不良者本人及び保護者への連絡・面接実施		

②学校単位の情報

a)「学生納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考（任意記載事項）
愛玩動物 看護科	120,000 円	660,000 円	460,000 円	その他は、施設設備整備費 250,000 円と教材実習費 210,000 円の合計です。
トリマー 科	120,000 円	660,000 円	490,000 円	その他は、施設設備整備費 300,000 円と教材実習費 190,000 円の合計です。
ドッグト レーナー 科	120,000 円	660,000 円	490,000 円	その他は、施設設備整備費 300,000 円と教材実習費 190,000 円の合計です。
飼育管理 科	120,000 円	660,000 円	490,000 円	その他は、施設設備整備費 300,000 円と教材実習費 190,000 円の合計です。
修学支援（任意記載事項）				

b) 学校評価

自己点検評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.ssp.ac.jp/		
第三者評価の基本方針（実施方法・体制）		
【第三者教科の基本方針】 教育理念・目的・人材育成像、学校運営、教育活動、学修成果、学生支援、教育環境、学生の受け入れ募集、財務、法令等の遵守等について評価を行う。 本校が、実践的かつ専門的な職業教育にかかる活動等を評価し、その自己評価結果を企業等の役職員及び学校関係者と評価することにより、学生等が関係業界等のニーズを踏まえた質の高い職業教育を享受することを目的としている。		
第三者評価の委員		
所属	任期	種別
公益社団法人 全国ペット協会 赤澤 暁昌	令和8年4月1日～ 令和9年3月31日	業界団体
有限会社ほのぼの介護 Only わん 加藤 滯	令和8年4月1日～ 令和9年3月31日	実務に関する知識を 有する企業
有限会社ヨネヤマプランテーション 渡邊 圭	令和8年4月1日～ 令和9年3月31日	実務に関する知識を 有する企業
株式会社 LOVE WALK 磯村 直樹	令和8年4月1日～ 令和9年3月31日	実務に関する知識を 有する企業
第三者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.ssp.ac.jp/		

(備考)
第三者評価未実施

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.ssp.ac.jp/
--